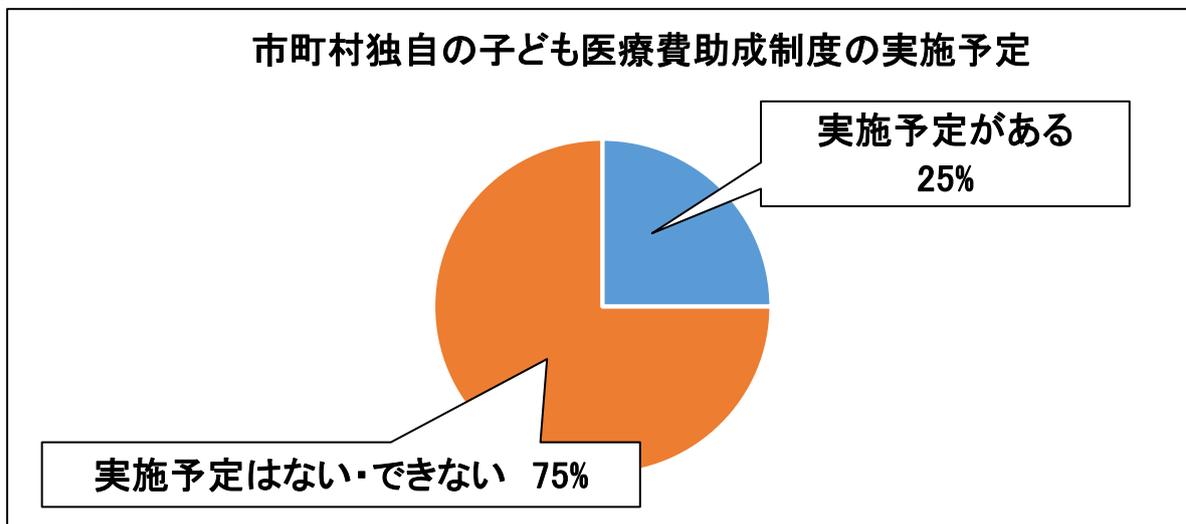


子ども医療費の助成制度実施に関するアンケート結果 16/16(5月末時点)

1. 東京都では、18歳に達する日以後の最初の3月31日まで「1回の受診につき、上限200円」の自己負担分を除き、所得制限を設けたうえで、区市町村に補助をしています。「1回の受診につき、上限200円」の自己負担分について、市町村が独自で助成制度を実施する予定はありますか？

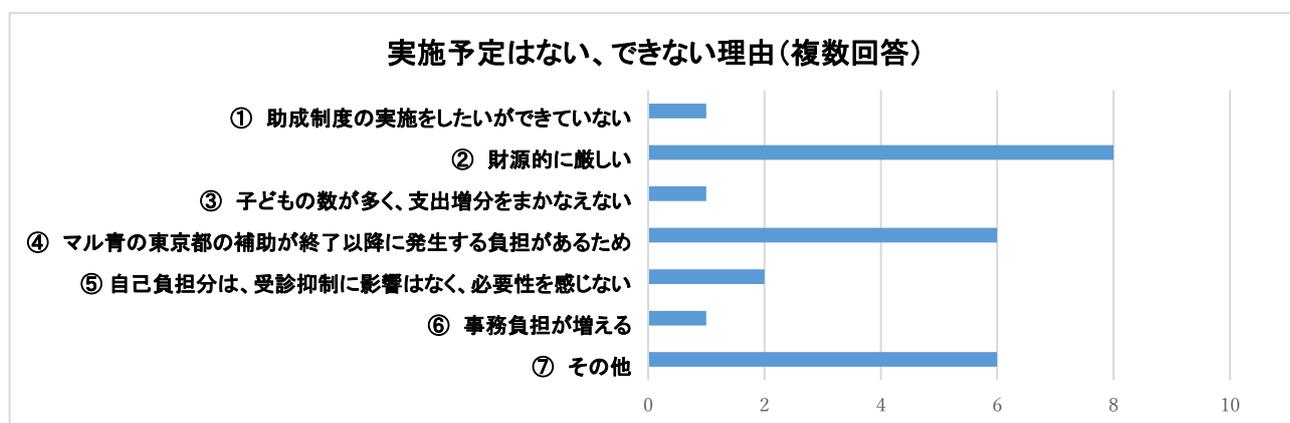


◇実施予定がある 4件

自治体名	実施予定の助成内容	実施予定
東村山市	高校生等医療費の助成(マル青)の所得制限の撤廃	2025年10月～
狛江市	義務教育就学児医療費の助成(マル子)の窓口負担分の撤廃	2025年10月～
	高校生等医療費の助成(マル青)の窓口負担分の撤廃	2025年10月～
	高校生等医療費の助成(マル青)の所得制限の撤廃	2025年10月～
羽村市	高校生等医療費の助成(マル青)の所得制限の撤廃	未定
西東京市	義務教育就学児医療費の助成(マル子)の窓口負担分の撤廃	2025年10月～
	高校生等医療費の助成(マル青)の窓口負担分の撤廃	2025年10月～

◇実施予定はない、できない 12件

→ 実施予定はない、できない理由で当てはまるものすべてに○をしてください。

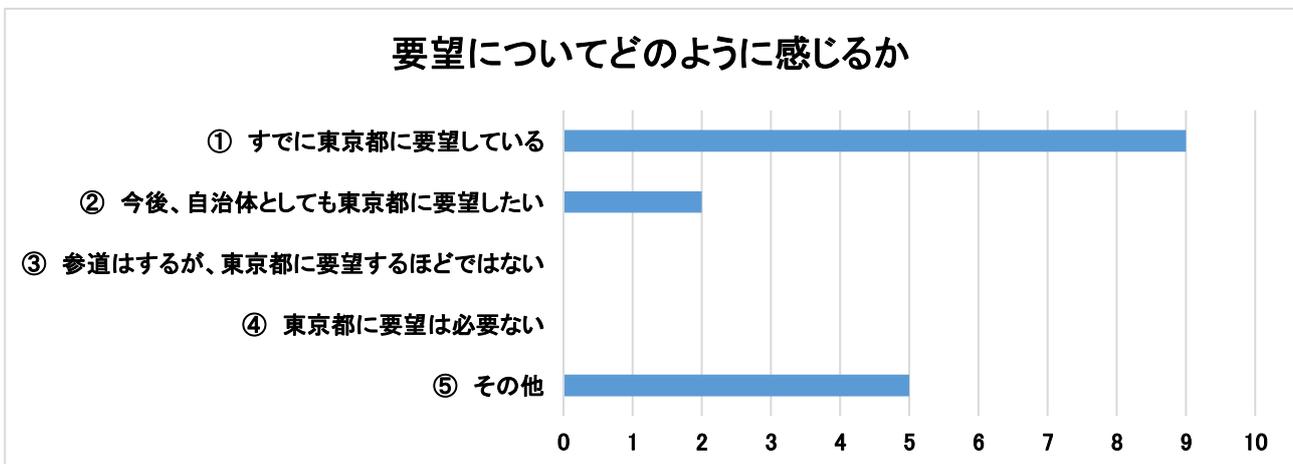


①独自で助成制度の実施をしたいができていない 1件(小金井市)

②財源的に厳しい 8件 (八王子市、町田市、小平市、東村山市、国立市、清瀬市、東久留米市、多摩市)

- ③子どもの数が多く、支出増分をまかなえない 1件(町田市)
 - ④マル青の導入に伴い、東京都の補助が終了する 2026 年度以降に発生する負担増分があるため 6件(八王子市、町田市、小金井市、東村山市、清瀬市、多摩市)
 - ⑤「1 回の受診につき、上限 200 円」の自己負担は、受診抑制に影響を与えていないと考えるため、助成制度の必要性を感じない 2件(町田市、国立市)
 - ⑥事務負担が増える 1件(清瀬市)
 - ⑦その他 7件(青梅市、町田市、小平市、国分寺市、福生市、清瀬市、稲城市)
- 【青梅市】 実施について検討中
- 【町田市】 東京都の制度に準じて対応するため
- 【小平市】 上限 200 円の自己負担は医療にかかるコストについて保護者に御理解いただくこと、及び適切な医療体制を確保する観点から真に医療を必要とする人の受診抑制とならない額と認識しています。
- 【国分寺市】 一部負担金の有無による地域格差をなくすべきであると考える一方で、一部負担金を設けることでコンビニ受診を防ぎ、適正な医療費を維持しているとも考える。
- 【福生市】 前向きに検討中
- 【清瀬市】 歯科以外で頻回受診を抑制するため 200 円の自己負担は必要である。
- 【稲城市】 義務教育就学児・高校生等子医療費助成制度は、東京都による事業として実施しており、当該制度において、一部負担金 200 円を徴収することとしているため、当市でもそれに準じた運用になっている。

2. 当協会では、東京都に対して、「1 回の受診につき、上限 200 円」の自己負担分も含めて、18 歳に達する日以後の最初の 3 月 31 日までの医療費を助成するよう求めています。この要望についてどのように感じますか？



- ① すでに東京都に要望している 9件(八王子市、町田市、小金井市、東村山市、福生市、狛江市、多摩市、稲城市、西東京市)
- 【八王子市】 広域自治体である都が、財政状況に基づく助成格差を是正すべきと考えるため。
- 【町田市】 23 区と多摩地区、自治体間格差の是正のため
- 【小金井市】 理由の記載なし
- 【東村山市】 市の財源のみで撤廃は困難であり、都内自治体で格差が生じているため。
- 【福生市】 市議会から要望があった。
- 【狛江市】 東京都市長会を通じて要望しています。
- 【多摩市】 自治体の財政力により、助成内容に差がある現状の改善が必要と感じています。

【稲城市】 東京都市長会を通じ、既に東京都に要望済みであるため、

【西東京市】 これまでも子どもがいつまでも必要な医療を切れ目なく受け入れられるような環境づくりや公平性と安定的な制度拡大を図るため。

② 今後、自治体としても東京都に要望したい 2件(清瀬市、東久留米市)

【清瀬市】 今後、自治体としても要望したい 財源的に厳しいため

【東久留米市】 理由の記載なし

⑤その他 5件 (青梅市、小平市、国分寺市、国立市、羽村市)

【青梅市】 貴協会の要望について当市申し上げることはありませんが、市民にとって良い方向のご要望であると感じます。

【小平市】 貴協会の要望について当市としての意見はありません

【国分寺市】 一部負担金の有無による地域格差をなくすべきであると考える一方で、一部負担金を設けることでコンビニ受診を防ぎ、適正な医療費を維持しているとも考える。

【国立市】 賛成します。

【羽村市】 要望を予定していますが、具体的な要望の内容は未定です。

3.子どもの医療費助成制度(マル子、マル青)について、ご意見がありましたらご記入ください。

記載した市町村なし